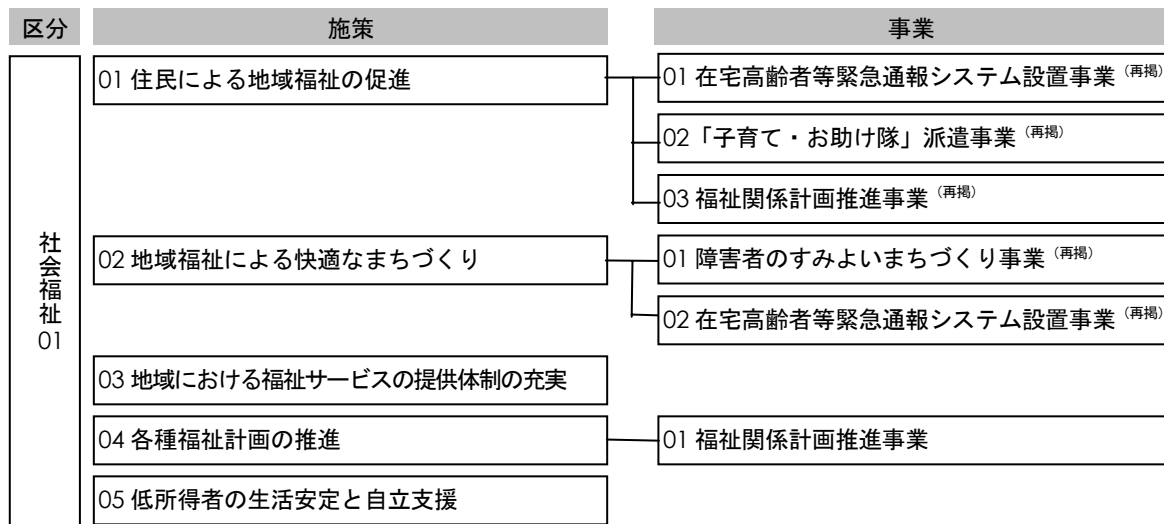


1 社会福祉

施策の基本的考え方

- 地域福祉への意識啓発を行うなかで、住民やボランティア・NPO*活動等との連携による地域内での支えあいのネットワークを充実させ、高齢者や障害者などが社会参加し易い環境づくりに努めます。
- バリアフリー*の啓発や防災対策の推進により、だれもが安心して暮らせる環境づくりを目指します。
- 地域における福祉情報の提供や、相談機能・ケアマネジメント*体制の充実を図り、地域住民が福祉サービスを適切に利用できるよう努めます。
- 地域福祉計画*をはじめとする各種福祉計画を着実に推進するため、定期的な進行管理や評価、見直しにより、これらの計画に基づく福祉サービスを住民に適切に提供できるよう努めます。
- 低所得者に対し、個別の世帯の実情に配慮し、各種の制度や諸施策を積極的に活用して適正な援護に努めるとともに、地域社会の一員として安定した生活を営めるよう、自立への助長を強力に進めます。

施策・事業の体系



01 住民による地域福祉の促進

■在宅高齢者等緊急通報システム設置事業 【事業No.01010101←No.01030305】再掲	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課 高齢者福祉健康係	ダイヤルイン	237-5613
■「子育て・お助け隊」派遣事業 【事業No.01010102←No.01020102】再掲	担当部課係名	福祉部	児童育成課 北部幼児教育センター	ダイヤルイン	220-3398
■福祉関係計画推進事業 【事業No.01010103←No.01010401】再掲	担当部課係名	福祉部	福祉計画課 計画係	ダイヤルイン	237-5388

02 地域福祉による快適なまちづくり

■障害者のすみよいまちづくり事業 【事業No.01010201←No.01040201】再掲	担当部課係名	福祉部	障害福祉課 医療支援係	ダイヤルイン	237-5642
■在宅高齢者等緊急通報システム設置事業 【事業No.01010202←No.01030305】再掲	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課 高齢者福祉健康係	ダイヤルイン	237-5613

04 各種福祉計画の推進

■福祉関係計画推進事業 【事業No.01010401】	担当部課係名	福祉部	福祉計画課 計画係	ダイヤルイン	237-5388
--------------------------------	--------	-----	--------------	--------	----------

事業概要

- 「保健福祉計画推進会議」において「健やかいきいき甲府プラン*」の推進に関する評価、意見を聴取し、保健福祉施策の展開に市民の意見を反映させていく。
- 平成20年度に策定した高齢者支援計画を見直し、近時の法改正等に対応し、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画からなる新たな高齢者支援計画を策定した。
 - ・「健やかいきいき甲府プラン」
 - 計画の期間：平成16年度～平成21年度
 - 計画の構成：地域福祉計画、保健計画、次世代育成支援行動計画、障害者福祉計画、高齢者支援計画

現況と課題

- 健やかでいきいきとした市民生活を実現するための、全市民に直結した本市の保健福祉の基本計画であるため、市民の要望、意見等を取り入れながら、見直し策定及び計画推進を行っていく必要がある。

今後の事業展開

- 平成21年度は「健やかいきいき甲府プラン」について、5年に一度の見直し策定を行う。
- 平成23年度は「高齢者支援計画」について、3年に一度の見直し策定を行う。

成果指標	実績値		見込み値		目標値		目標値合計 (H21～23)
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
保健福祉計画数値目標 設定事業数(数)	123	127	129	129	129	387	
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)	
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度		
	3,296		5,727	352	3,296		9,375

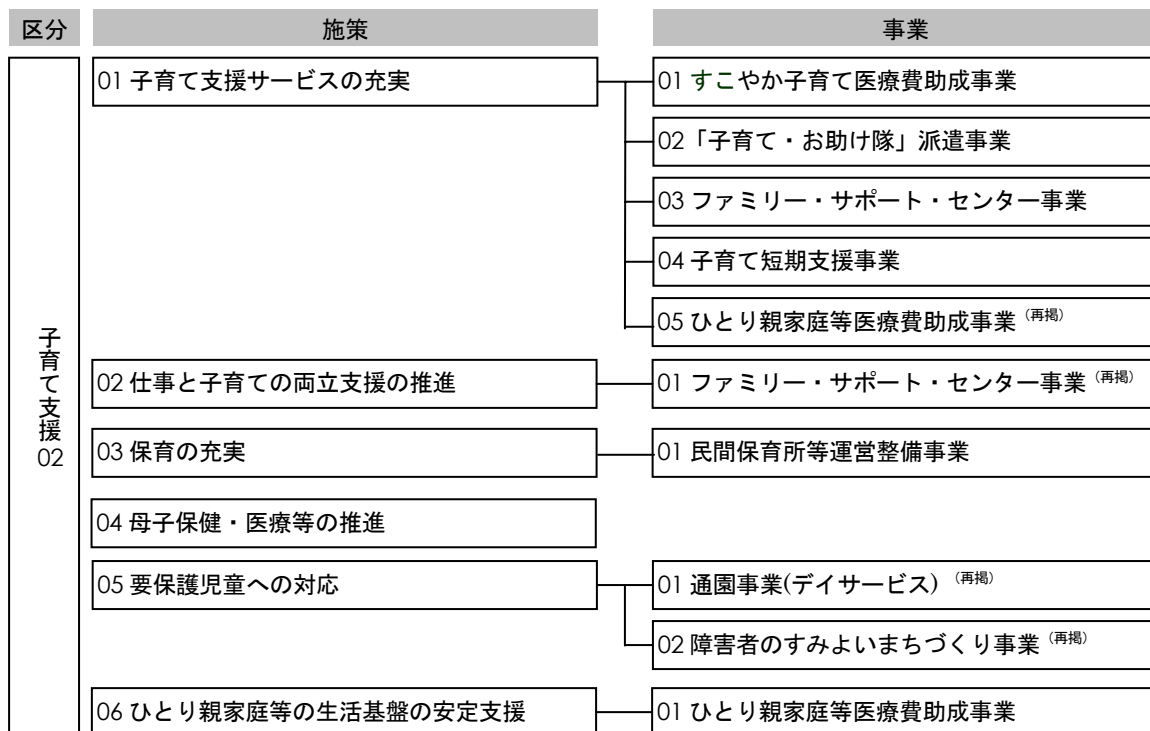
*のついた用語は用語解説をご参照ください。

2 子育て支援

施策の基本的考え方

- 家庭や地域における子育て力の向上に努めるとともに、子育てに関する情報提供、各種子育て相談機関の運営等を行うことにより、各種支援サービスを適切に提供し、安心して子育てができる環境づくりに努めます。
- 経済的に安定したなかで子育てができる体制づくりを図り、少子化の抑制に努めます。
- 保育需要の多様化に対応できる保育体制の確立や、施設の整備、保育料などの負担軽減を図り、子どもたちのすこやかな成長を支援します。
- 各種健康診査、保健指導・相談を行うとともに、医療・保健・福祉の連携を推進し、母性や乳幼児が心身とも健全に生活できる体制づくりに努めます。
- 児童虐待の早期発見や未然防止に積極的に取り組むとともに、障害児対策の充実を図り、子どもたちがすこやかに成長できる環境づくりに努めます。
- 各種自立への支援を行うことにより、ひとり親家庭等の経済的な負担の軽減を図ります。

施策・事業の体系



01 子育て支援サービスの充実

■すこやか子育て医療費助成事業 【事業No.01020101】	担当部課係名	福祉部	児童育成課	ダイヤル	237-5674
			子育て助成係		

事業概要

- 少子化対策及び子育て支援の一環として、小児（0歳から12歳に達する日以後の最初の3月31日までの小児）のすこやかな成長に寄与するとともに、子どもをもつ家庭の経済的な負担を軽減することを目的とする。助成対象者の利便性向上を図るため、平成20年4月から県内医療機関で窓口無料化を実施。

現況と課題

- 窓口無料化に伴う事務処理の更なる効率化を図る必要がある。
- 適正受診について周知を図る必要がある。

今後の事業展開

- 窓口無料化に伴う事務処理の課題点を抽出し、対応策を検討する。
- 適正受診について啓発を行っていく。
- 平成21年度までは、窓口無料化導入以前の償還払い分の期限となっている。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21~23)
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	
助成件数 (件)	281,116	362,732	353,518	353,518	353,518	1,060,554
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21~23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	651,256		568,978	568,978	568,978	

■「子育て・お助け隊」派遣事業 【事業No.01020102】	担当部課係名	福祉部	児童育成課	ダイヤル	220-3398
			北部幼児教育センター		

事業概要

- 高齢者や育児経験者の知恵や経験を活かし、子育て家庭との世代間交流を促進しながら地域ぐるみで子育てを支援していく。併せて、高齢者の生きがいづくりにつなげる。

現況と課題

- 派遣スタッフが特定のグループに偏る傾向があるため、登録者数の増員が必要である。

今後の事業展開

- ボランティア・スタッフの増員に努めるとともに、派遣スタッフを対象とした各種研修会・交流事業等を通じ、資質の向上及び情報交換にも努め、事業の充実を図る。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21~23)
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	
「子育て・お助け隊」派遣件数 (件)	118	150	170	170	170	510
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21~23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	1,070		880	880	880	

■ファミリー・サポート・センター事業 【事業No.01020103】	担当部課係名	福祉部	児童育成課 中央部幼児教育センター	ダイヤル	224-5455
---------------------------------------	--------	-----	----------------------	------	----------

事業概要

- 子どもを預かりたい人（協力会員）と預けたい人（依頼会員）からなる会員組織「ファミリー・サポート・センター」を運営して、会員相互による育児援助活動を支援し、育児負担の軽減を図り子育てしやすい環境づくりを行う。

現況と課題

- 病児・病後児・緊急預かり等、事業を拡充する方策を検討していく。
- 利用料等の助成制度を検討していく。

今後の事業展開

- 当面、直営の運営を継続しているが、民間委託の可能性についても検討していく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
育児支援活動の実績 (件)	2,532	2,000	2,550	2,550	2,550	7,650
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	4,712		4,740	4,740	4,740	

■子育て短期支援事業 【事業No.01020104】	担当部課係名	福祉部	児童保育課 保育係	ダイヤル	237-5669
-------------------------------	--------	-----	--------------	------	----------

事業概要

- 児童（18歳未満）を養育している家庭の保護者が、疾病等により家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合、経済的な理由により緊急一時的に母子を保護する必要な場合等に、児童養護施設等において一定期間、養育・保護を行うことにより、仕事と子育ての両立支援・育児負担の軽減を図る。

現況と課題

- 事業開始が平成 18 年度と比較的新しい事業のため、引き続き市民への周知を図る必要がある。

今後の事業展開

- 事業の PR のため保育所等へのチラシの配布や広報誌等への掲載を行う中で、民生委員等の研修会で説明を行う。
- 市民サービス向上のために、2ヶ所目の実施施設の設置を行っていきたいと考えている。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
利用者数(利用宿泊数) (泊)	47	35	56	56	56	168
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	235		327	327	327	

■ひとり親家庭等医療費助成事業 【事業No.01020105←No.01020601】再掲	担当部課係名	福祉部	児童育成課 子育て助成係	ダイヤルイン	237-5674
--	--------	-----	-----------------	--------	----------

02 仕事と子育ての両立支援の推進

■ファミリー・サポート・センター事業 【事業No.01020201←No.01020103】再掲	担当部課係名	福祉部	児童育成課 中央部幼児教育センター	ダイヤルイン	224-5455
---	--------	-----	----------------------	--------	----------

03 保育の充実

■民間保育所等運営整備事業 【事業No.01020301】	担当部課係名	福祉部	児童保育課 保育係	ダイヤルイン	237-5669
----------------------------------	--------	-----	--------------	--------	----------

事業概要

- 児童の健全育成を図るために、民間保育所の施設・設備等の整備改善等を促進し、環境整備を行う。また、民間保育所の健全な運営を図るため、職員研修手当等を助成し、保育の充実を図る。

現況と課題

- 平成 17 年度より大規模施設整備が、それまで国・県の補助事業であったのが、国の次世代育成支援対策施設整備交付金、社会福祉施設等施設整備費国庫負担（補助）金として市の事業となったため、市の負担が今後増加していくことになる。

今後の事業展開

- 民間保育所と連携をとりながら、緊急性や必要性又は自己資金の保有状況を踏まえて、計画的な整備改善に努めていく。
- 少子化により児童数は減少しているが、保育所への入所希望者は増加していて、保育内容の充実が求められている。また、地域における子育て支援の拠点施設しても期待される中で、保育士等職員の研修を充実させるなど、職員の資質の向上を図るために助成するとともに、補助内容を検討し、より一層の保育の充実を図る。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
			平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
第三者評価制度を行った施設数(件)	平成 19 年度 1	平成 20 年度 1	平成 21 年度 1	平成 22 年度 1	平成 23 年度 1	3
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	12,686		13,061	13,061	13,061	

05 要保護児童への対応

■通園事業（デイサービス） 【事業No.01020501←No.01040301】再掲	担当部課係名	福祉部	障害福祉課 医療支援係	ダイヤルイン	237-5642
--	--------	-----	----------------	--------	----------

■障害者のすみよいまちづくり事業 【事業No.01020502←No.01040201】再掲	担当部課係名	福祉部	障害福祉課 医療支援係	ダイヤルイン	237-5642
---	--------	-----	----------------	--------	----------

06 ひとり親家庭等の生活基盤の安定支援

■ひとり親家庭等医療費助成事業 【事業No.01020601】	担当部課係名	福祉部	児童育成課 子育て助成係	ダイヤル	237-5674
------------------------------------	--------	-----	-----------------	------	----------

事業概要

- 母子・父子家庭及び父母のない児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童）の精神的かつ経済的負担を軽減し、ひとり親と子の保健の向上と福祉の増進を図る。助成対象者の利便性向上を図るため、平成20年4月から県内医療機関で窓口無料化を実施。

現況と課題

- 窓口無料化に伴う事務処理の更なる効率化を図る必要がある。
- 適正受診について周知を図る必要がある。

今後の事業展開

- 窓口無料化に伴う事務処理の課題点を抽出し、対応策を検討する。
- 適正受診について啓発を行っていく。
- 平成21年度までは、窓口無料化導入以前の償還払いの期限となっている。

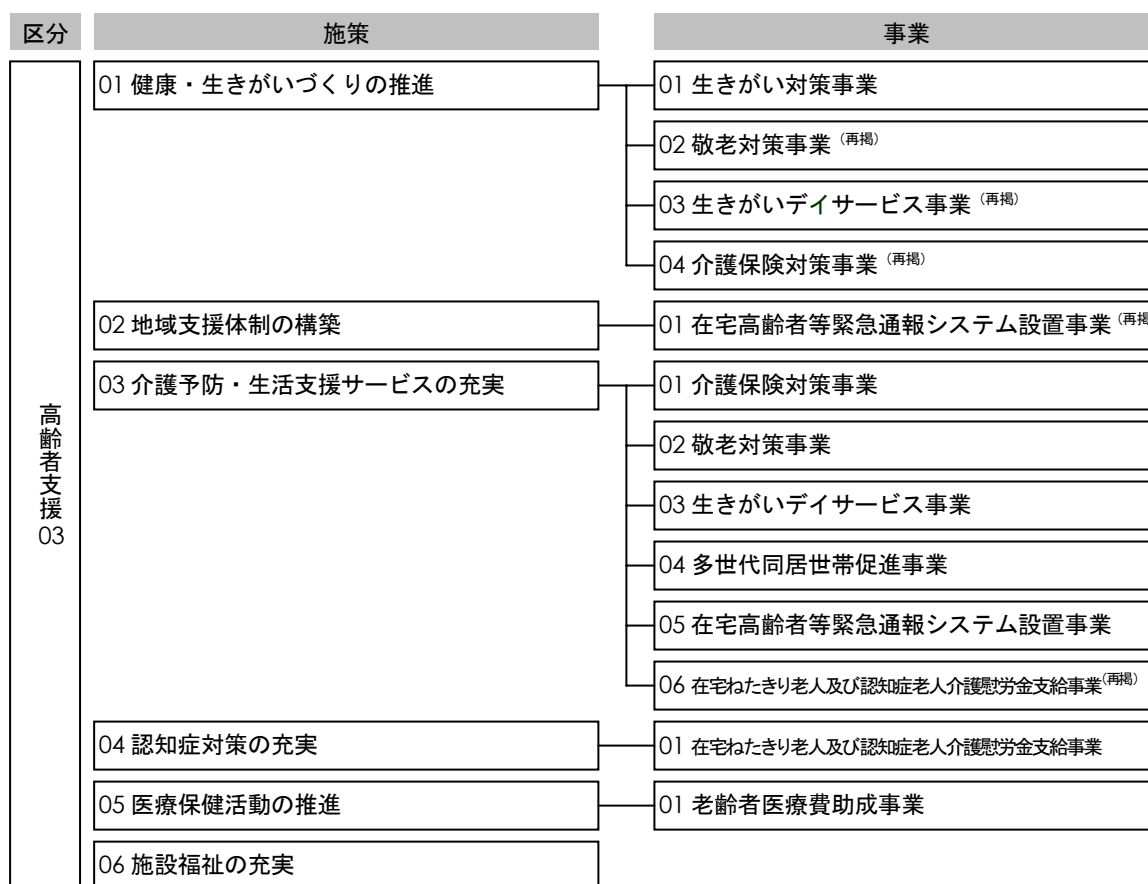
成果指標	実績値		見込み値			目標値合計 (H21~23)
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
支給件数 (件)	29,161	41,922	36,393	38,213	40,123	114,729
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21~23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	81,712		96,124	94,324	96,124	286,572

3 高齢者支援

施策の基本的考え方

- 高齢者自らの健康・生きがいづくりを援助するための取り組みを行うとともに、高齢者が住み慣れた家庭や地域で、心身ともに健康で心豊かに生活できるよう、就労や生涯学習の場を提供し、社会参加活動への支援を行います。
- 高齢者を地域で支える独自の活動の支援や地域活動のサポーターを育てていく「すこやか地域サポーター養成講座」などを通じて、地域で高齢者を支えていく仕組みづくりを構築します。
- 高齢者や家族に介護予防・生活支援サービスの提供を行い、高齢者等の自立と生活の確保を図ります。
- 年々増加する認知症*の発症予防と早期発見、早期対応に努め、認知症高齢者とその家族に対する支援の充実を図ります。
- 医療、保健、福祉の連携強化を図るとともに、高齢者の医療費の適正化を推進します。
- 真に施設入所を必要とする高齢者が、適切に入所が出来るよう施設の確保と措置事務の適正な執行を行います。

施策・事業の体系



01 健康・生きがいつくりの推進

■生きがい対策事業 【事業No.01030101】	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課 高齢者福祉健康係	ダイヤル	237-5613
-------------------------------------	--------	-----	--------------------	------	----------

事業概要

- 高齢者が知識と経験を生かし、地域社会における社会奉仕活動や創造的活動に参加し、老後の生きがいを高めるため、老人クラブ等の助成を行うとともに、高齢化社会を迎え、地域住民の主体的な参加の促進を図るため、地域の連携意識と福祉の心の醸成を図る。

現況と課題

- 各事業への参加者数の確保が課題である。

今後の事業展開

- 誰でも気軽に取り組める「ウォーキング」をテーマに健康づくり、仲間づくりを老人クラブや地域の高齢者が共に参加出来るよう事業展開を図る。
- 市民ニーズに応え、新たに見直したグラウンドゴルフ大会の定着を図る。
- ことぶきディルムを放課後児童クラブ等へ移行するための検討を進める。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
グラウンドゴルフ大会・高齢者スポーツ大会の参加者数(人)	1,520	1,600	1,600	1,600	1,600	4,800
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	35,946		36,553	36,553	36,553	

■敬老対策事業 【事業No.01030102←No.01030302】再掲	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課 高齢者福祉健康係	ダイヤル	237-5613
---	--------	-----	--------------------	------	----------

■生きがいデイサービス事業 【事業No.01030103←No.01030303】再掲	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課 高齢者福祉健康係	ダイヤル	237-5613
---	--------	-----	--------------------	------	----------

■介護保険対策事業 【事業No.01030104←No.01030301】再掲	担当部課係名	福祉部	介護保険課 経営係	ダイヤル	237-5473
---	--------	-----	--------------	------	----------

02 地域支援体制の構築

■在宅高齢者等緊急通報システム設置事業 【事業No.01030201←No.01030305】再掲	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課 高齢者福祉健康係	ダイヤル	237-5613
---	--------	-----	--------------------	------	----------

03 介護予防・生活支援サービスの充実

■介護保険対策事業 【事業No.01030301】	担当部課係名	福祉部	介護保険課	ダイヤル	237-5473
			経営係		

事業概要

●①低所得者対策

低所得高齢者及び障害者が、経済的な理由により介護サービスの利用を控えることがないよう、利用者負担の軽減、助成等の措置を行う。

●②地域密着型サービス拠点の整備

第4次介護保険事業計画で定めた平成23年度までの日常生活圏域ごとのサービス利用見込量に基づき、地域密着型サービス拠点の施設整備を行う民間事業者に対し、補助金を交付し、整備の促進を図る。

現況と課題

●①通所サービス利用者食費負担額助成事業は、平成20年度4月利用分より開始した自動償還方式により、利用者数が増加している。

●②地域密着型サービス基盤整備

公募周知に関しては、現在市広報及びホームページにより提供しているが、事業者の応募が少ないので、応募意欲を醸成する必要がある。

今後の事業展開

●①引き続き事業の推進を図る。

●②国の第4次介護保険計画の方針等を踏まえ、次期介護保険計画における地域密着型サービスの方向性を決定する。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	
要介護者等利用者負担助成事業 における件数(件)	410	226	410	410	410	1,230
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	401,931		262,706	262,706	262,706	

■敬老対策事業 【事業No.01030302】	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課	ダイヤル	237-5613
			高齢者福祉健康係		

事業概要

●①敬老祝金支給事業

高齢者の長寿を祝福し、敬老精神の高揚を図り、高齢者福祉の増進に寄与することを目的とする。

●②甲府市老人無料入浴事業

市内在住の高齢者(65歳以上)の方に対して、心身の健康保持の向上、ふれあいの場として、公衆浴場を開放する。

現況と課題

●平成21年3月議会において、77歳への支給の廃止と、100歳以上の支給額の変更を行う条例改正を行った。

今後の事業展開

●①敬老祝金・老人無料入浴については、制度改正の周知に努める。

●②老人無料入浴については、引き続き事業の検証を行いながら、検討する必要がある。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	
敬老祝金支給者数 (人)	2,729	3,000	960	1,075	1,190	3,225
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	20,207		8,910	9,010	9,110	

■生きがいデイサービス事業 【事業No.01030303】	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課	タ イ ム イ ン	237-5613
			高齢者福祉健康係		

事業概要

- 高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなひとり暮らし高齢者等に対し、施設への通所により各種サービスを提供することにより、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図る。

現況と課題

- 在宅福祉を中心に総合的に施策の見直しを行い、平成21年度より委託単価の減額と利用者負担金を導入する。
- 制度変更について利用者への周知を図る。

今後の事業展開

- 利用者へ利用制度変更についての周知に努める。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21~23)
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	
年間延べ利用者数 (人)	12,531	13,000	13,000	11,740	10,610	35,350
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21~23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	26,500		18,900	17,000	15,300	51,200

■多世代同居世帯促進事業 【事業No.01030304】	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課	タ イ ム イ ン	237-5613
			高齢者福祉健康係		

事業概要

- 多世代同居等住宅の建築に必要な資金を融資することにより、多世代同居の促進を図り、市民の福祉の向上に資することを目的とする。

現況と課題

- 他部署で実施している貸付制度との金利差の調整が必要である。

今後の事業展開

- 事業周知のためのPRを行う。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21~23)
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	
融資件数(新築等・増改築) (件)	6	5	5	5	5	15
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21~23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	747,783		720,411	720,411	720,411	2,161,233

■在宅高齢者等緊急通報システム設置事業 【事業No.01030305】	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課	ダイヤル	237-5613
			高齢者福祉健康係		

事業概要

- 市内に住所を有する 65 歳以上の虚弱なひとり暮らし高齢者や重度身体障害者に緊急通報システム（ふれあいペンダント）の機器を貸与し、消防署と連絡を密にしながら、緊急時に迅速な対応を図る。

現況と課題

- 設置希望者の増加に伴い、待機者が増加している。

今後の事業展開

- 他の合理的、効率的な運用が行えるシステムの検討を広域組合の枠組みのなかで行う。
- 設置対象者の明確な基準を策定する。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
緊急通報システム利用者数 (人)	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	3,470
	1,063	1,090	1,120	1,150	1,200	
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	26,862		24,450	24,450	24,450	

■在宅ねたきり老人及び認知症老人介護慰労金支給事業 【事業No.01030306←No.01030401】再掲	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課	ダイヤル	237-5613
			高齢者福祉健康係		

04 認知症対策の充実

■在宅ねたきり老人及び認知症老人介護慰労金支給事業 【事業No.01030401】	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課 高齢者福祉健康係	ダイヤル	237-5613
--	--------	-----	--------------------	------	----------

事業概要

- 訪問入浴、日常生活用具貸与及び居宅療養管理指導以外の介護サービスを受けていない在宅のねたきり老人又は認知症老人と同居し、高齢者を介護している者に慰労金を支給し、経済的負担の軽減を図るとともに介護の労をねぎらう。

現況と課題

- 介護保険制度との整合性が必要である。

今後の事業展開

- 継続推進していく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
年間認定者数 (人)	128	90	90	90	90	270
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	2,625		1,800	1,800	1,800	

05 医療保健活動の推進

■高齢者医療費助成事業 【事業No.01030501】	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課 高齢者医療係	ダイヤル	237-5617
--------------------------------	--------	-----	------------------	------	----------

事業概要

- 65歳以上75歳未満の高齢者の医療費の軽減を図り、高齢者福祉の増進に寄与するため、疾病及び負傷により療養を受けた者に対して医療費の助成を行う。

現況と課題

- 平成20年4月の制度改正に伴い、経過措置対象者(2割負担)においては、償還払いとなり、市民にとっては、申請に伴う負担が発生しているとともに、助成金支払業務においても事務が煩雑になっていたため、平成20年10月1日より経過措置対象者の医療機関窓口での現物給付化を開始し、利用者の利便性の向上と事務の効率化を図った。

今後の事業展開

- 現在、国の財源措置により70歳以上75歳未満の非課税世帯の対象者においては、医療機関での本人窓口負担が、1割となっている。しかしながら、今後、国の財源措置がなくなることが見込まれるため、本市独自の助成で現在と同様に医療機関での本人窓口負担が、1割となるような助成を行っていく。

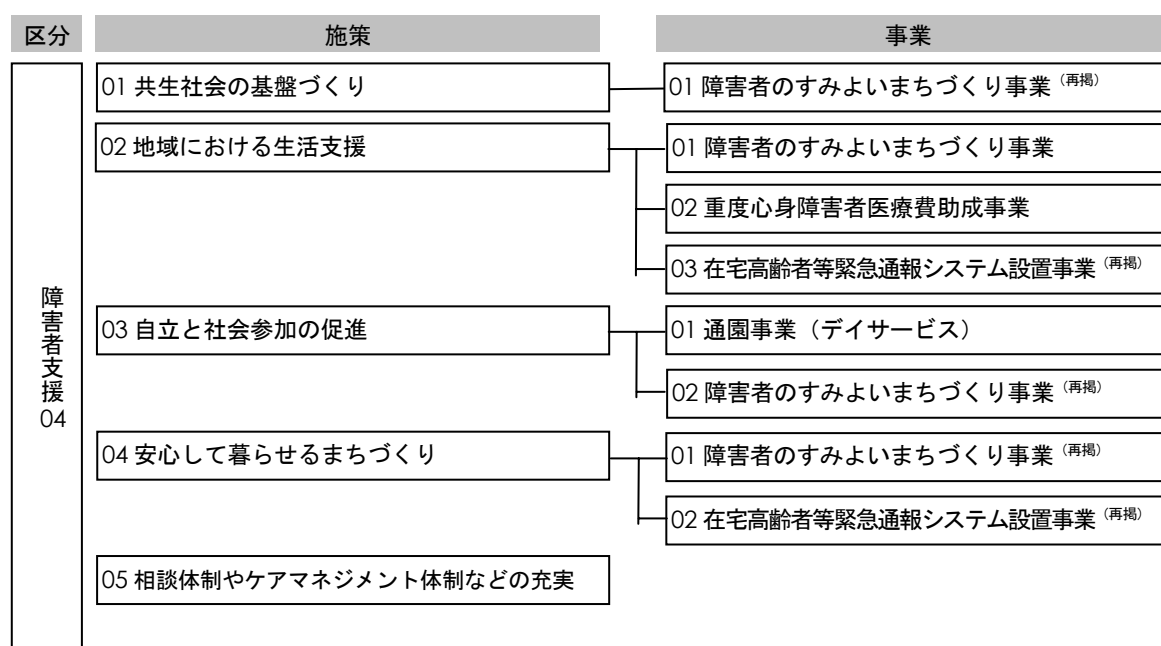
成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
市制度(65～75歳未満) による助成件数(件)	159,090	173,628	262,004	243,140	223,203	728,347
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	319,502		264,977	234,977	224,977	

4 障害者支援

施策の基本的考え方

- ノーマライゼーション*理念の普及・啓発に努めるとともに、ボランティア・NPO*、障害者団体等との連携を図り、障害者が自然に生活できる環境づくりに努めます。
- 障害者が住み慣れた地域で暮らせるよう、ホームヘルプサービス*などの居宅サービス及び施設サービスの適切な提供に努めます。
- 障害者が地域で自立した生活ができるよう、支援体制の整備に努めるとともに、外出の際の移動の支援や社会活動に参加しやすい環境づくりに努めます。
- 障害者が良好な生活環境を確保できるよう、施設等のバリアフリー*化や災害時における要援護者支援対策に努めます。
- 相談体制やケアマネジメント*体制の充実を図り、障害者本人を中心とした個別の支援を、より効果的に進められる基盤づくりに努めます。

施策・事業の体系



01 共生社会の基盤づくり

■障害者のすみよいまちづくり事業 【事業No.01040101←No.01040201】再掲	担当部課係名	福祉部	障害福祉課 医療支援係	ダイヤル	237-5642
---	--------	-----	----------------	------	----------

02 地域における生活支援

■障害者のすみよいまちづくり事業 【事業No.01040201】	担当部課係名	福祉部	障害福祉課 医療支援係	ダイヤル	237-5642
-------------------------------------	--------	-----	----------------	------	----------

事業概要

- 在宅重度心身障害者へのタクシー利用料金の助成、甲府駅のエスカレーターや車いす用昇降機（エスカル）の運行管理等により、障害者の社会参加の促進と生活圏の拡大を図る。
- 平成21年度に実施するJR甲府駅のバリアフリー化のためのエレベーター等の設置工事に対し、60,000千円を上限とした助成をする。（助成額の1/2は山梨県より補助がある予定）

現況と課題

- 視覚障害者団体からタクシー利用券の枚数の増加要望があった。

今後の事業展開

- タクシー利用券の交付枚数を増やすよう視覚障害者団体から要望があったが、地域生活支援事業の移動支援事業で視覚障害者に対する軽減を図ったことで理解を求める。
- エスカレーター運行負担については、利用者の多くがJR利用者であることから、本市の財政負担軽減のため県と協調するなかで、JRに応分の負担を求めていく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	
タクシー利用券交付枚数 (件)	22,618	25,000	25,000	25,000	25,000	75,000
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	24,573		83,901	23,901	23,901	

■重度心身障害者医療費助成事業 【事業No.01040202】	担当部課係名	福祉部	障害福祉課 医療支援係	ダイヤル	237-5642
------------------------------------	--------	-----	----------------	------	----------

事業概要

- 重度心身障害者の一般医療費の負担の軽減を図り、健康の維持・増進を図る。

現況と課題

- 受給者証の提示により医療機関での自己負担金の支払いが不要となったため、受給資格喪失者の受給者証は誤使用を避けるためにもすみやかな回収が必要である。また、適正な事務処理を行うために、受給者の保険情報等の変更についてもすみやかに手続をしてもらう必要がある。

今後の事業展開

- 各種の必要な手続きを随時勧奨していくことにより、適正な事業運営に努めていく。
- 平成21年度までは、窓口無料化導入以前の償還払い分の期限となっている。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	
給付件数(件)	173,601	82,714	39,000	20,000	20,000	79,000
領収書支払件数(上段)	0	119,742	144,000	150,000	156,000	450,000
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	600,805		653,622	639,222	653,622	

■在宅高齢者等緊急通報システム設置事業 【事業No.01040203←No.01030305】再掲	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課 高齢者福祉健康係	ダイヤルイン	237-5613
--	--------	-----	--------------------	--------	----------

03 自立と社会参加の促進

■通園事業（デイサービス） 【事業No.01040301】	担当部課係名	福祉部	障害福祉課 医療支援係	ダイヤルイン	237-5642
----------------------------------	--------	-----	----------------	--------	----------

事業概要

- 一般の保育所や幼稚園に通園することの困難な心身障害をもつ乳幼児を対象に、その発達段階に応じた各種早期療育訓練等を行い、基本的な生活習慣を身につけさせる。

現況と課題

- 市内の通園児が減少傾向にある。

今後の事業展開

- 事業の対象者は限られるが、障害乳幼児の早期療育と、家庭の子育て支援に大きな役割を果たしている事業であり、引き続き他市町村と連携を図る中で推進していく。

成果指標	実績値		見込み値			目標値			目標値合計 (H21～23)
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
延べ利用児童数 (人)	1,789	2,450	2,450	2,450	2,450				7,350
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)			
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度				
	15,312		15,312	15,312	15,312	45,936			

■障害者のすみよいまちづくり事業 【事業No.01040302←No.01040201】再掲	担当部課係名	福祉部	障害福祉課 医療支援係	ダイヤルイン	237-5642
---	--------	-----	----------------	--------	----------

04 安心して暮らせるまちづくり

■障害者のすみよいまちづくり事業 【事業No.01040401←No.01040201】再掲	担当部課係名	福祉部	障害福祉課 医療支援係	ダイヤルイン	237-5642
---	--------	-----	----------------	--------	----------

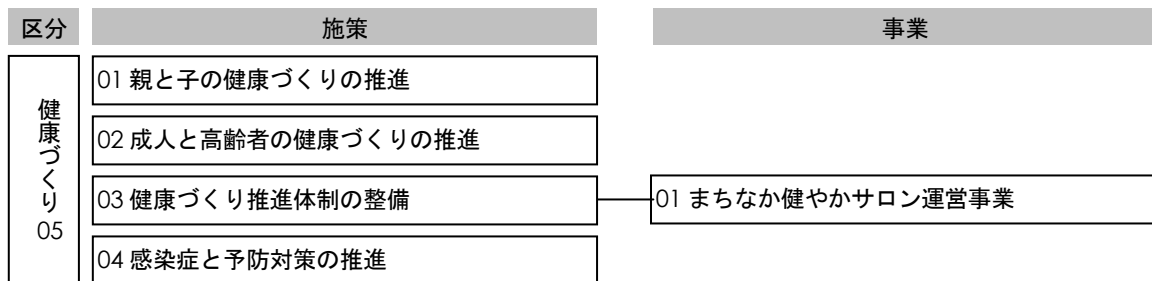
■在宅高齢者等緊急通報システム設置事業 【事業No.01040402←No.01030305】再掲	担当部課係名	福祉部	高齢者福祉課 高齢者福祉健康係	ダイヤルイン	237-5613
--	--------	-----	--------------------	--------	----------

5 健康づくり

施策の基本的考え方

- 妊娠・出産・育児に関する支援・健康診査・相談・指導体制の充実、親と子の健全な生活習慣の確立とともに、子育てや思春期に関する情報提供に努めます。
- 市民一人ひとりの生活習慣の改善や、早期発見・治療対策を行うことにより、市民が主体的に取り組める健康づくり運動の推進を図ります。
- 市民が主体となり各地域で健康づくりの輪が広がるように、健康づくり団体との協働や健康づくり実践団体への育成・支援を行うとともに、保健サービス向上のための基盤整備に努めます。
- 市民が安心して暮らせる環境を整備するために、感染症に関する正しい知識の普及や、予防接種についての啓発に努め、接種率の向上を図ります。

施策・事業の体系



03 健康づくり推進体制の整備

■まちなか健やかサロン運営事業 【事業No.01050301】	担当部課係名	福祉部	健康衛生課	ダイヤル	237- 2586
			保健係		

事業概要

- 中心街の活性化と市民の健康づくり事業として「まちなか健やかサロン」を設置し、健康相談、各種健康教室等を実施する中で、市民の健康増進を図る。

現況と課題

- 無料駐車場は本庁しかないため、乳児連れの母子は移動が大変である。

今後の事業展開

- 参加者の要望に応じて教室等の内容を検討する。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21~23)
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	
健康相談者数 (人)	5,465	3,855	5,500	5,500	5,500	16,500
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21~23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	6,173		8,934	8,934	8,934	26,802

6 医療・救急・救助

施策の基本的考え方

- 医療圏*内の各診療所との病診連携や、他の公的病院との機能分担を含めた病院連携を推進し、地域における医療支援体制の確立に努めます。
- 中北地域保健医療推進委員会を中心に医師会、輪番病院*、行政が連携を強化し、初期救急及び、二次救急医療の充実に努めます。
- 救急隊の適正配置や救急医療機関との連携による円滑な救急業務体制の構築、高度救命処置用資器材の整備などによる救急業務の高度化の推進、市民への応急手当の知識・技術の普及促進により救急体制の充実に努めます。

また、特別救助隊の充実強化に努めるとともに、高度な救助技術の取得など、隊員の教育訓練の充実に努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
医療・救急・救助 06	01 医療連携の充実	
	02 救急医療体制の充実	01 救急医療体制整備事業
	03 救急・救助体制の充実	

02 救急医療体制の充実

■救急医療体制整備事業 【事業No.01060201】	担当部課係名	福祉部	健康衛生課	ダイヤル	237- 2587
			予防衛生係		

事業概要

- 休日及び夜間の救急診療体制を整備し、地域住民の救急医療の確保を図ることを目的とする。

現況と課題

- 休日・夜間急患診療体制整備費委託料に伴う関係構成市町と協議を行う。

今後の事業展開

- 救急医療体制の整備及び継続的な事業推進を図る。
- 本市及び構成市町で見直しのできる補助事業については、試算を行い検討を図る。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21~23)
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	
甲府市医師会救急医療センター利用者数(人)	26,616	29,400	29,000	29,000	29,000	87,000
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21~23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	148,951		148,929	148,929	148,929	

7 国民健康保険

施策の基本的考え方

- 口座振替制度の積極的な奨励、収納体制の強化、滞納未然防止の広報活動、長期滞納者への対策の強化などにより、保険料収入の確保に努めます。
- レセプト点検*の強化による適正な診療報酬支払を推進するとともに、重複・頻回多受診者などに対する適正受診の指導や、第三者行為の発見、被保険者の医療費及び健康に対する意識の啓発に努めて、医療費の適正化を図ります。
- 人間ドック*・脳ドック・歯科健診・歯科講習を通じて、疾病の早期発見と予防に努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
国民健康保険 07	01 経営の健全化	
	02 医療費の適正化	
	03 健康管理対策の充実	

8 介護保険

施策の基本的考え方

- 保健医療の向上と福祉の増進を包括的に支援する拠点として市内10箇所に整備した、地域包括支援センター*を中心に、要支援、要介護状態になることを予防する介護予防事業を推進し、地域における包括的・継続的なマネジメント機能の強化を図ります。
- 介護が必要となっても、可能な限り自立した日常生活を営むことができるように、利用者の希望を尊重した在宅重視の介護サービスの確保に努めます。
- 利用者が良質な施設サービスを受給できるよう、指導権限を有する県と連携してサービスの質の向上に努めます。
- 要介護者の住み慣れた地域での生活を支えるため、日常生活圏域ごとに地域の特性に応じた多様で柔軟なサービスが提供できるよう、基盤整備に努めます。
- 軽度者（要支援1・2）を対象に、要介護状態等の軽減に努めるとともに、悪化防止に効果的な介護予防サービスの充実に努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
介護保険 08	01 地域支援事業の推進	
	02 在宅サービスの確保	
	03 施設サービスの展開	
	04 地域密着型サービスの提供	
	05 予防サービスの推進	

9 国民年金

施策の基本的考え方

- 社会保険事務局などとの協力・連携のもと、制度の周知啓発に努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
国民年金 09	01 市民の受給権確保	